

いつか・必ず・きっと

完全燃焼軍団よ、大志を抱け！

作文「中学生になって」からは、一人一人が中学校生活に対して抱く決意が感じられて、とても頼もしかったです。学校生活再開後、中学校生活のリズムがつかめてきたら、次は、いつまでに（期限）、どのようになる（状態）という具体的な目標を設定してください。人は、目標が具体的にあれば、何をすべきかを考え、我慢することも頑張ることもできるのです。闇雲に頑張っても結果が出ることもありますが、狙って結果を出せた方が、次も同じことができる再現性が高くなります。もちろん、計画に従い頑張っても結果が出ないこともあります。しかし、計画を修正していく力や忍耐力をつけることができるので、いずれにしても、自分を成長させることができるのです。

先生は、この休業中に、「みんなと会えなくてもみんなの役に立てることをする」という抱負を掲げました。そして、「4月中に学年フロア環境を整える」という、いつ、どのようになるという具体的な目標を設定し、環境整備を進めました。その後、休業延長が決定したので、「学校再開までに学年だよりを10号まで出す」という新しい目標を設定しました。目標が具体的にあれば、期限から逆算したペース（計画）が見えてくるので、少し辛くても頑張ることができるのです。と言えども、なんといっても大切なのは抱負です。高い志を掲げ、覚悟を決めなければ、その先には進めないのです。完全燃焼軍団よ、大志を抱け！

各クラス3名の作文をつないで作った「中学生になって」を紹介します。

私が中学生になって頑張りたいことは四つあります。

一つ目は、友達を作ることです。

小さいころから人見知りが激しく、友達を作ることが難しかったです。しかし、小学校ではたくさんの友達ができ、とても楽しく生活することができました。中学校でも友達をたくさん作って楽しい学校生活を送りたいです。

[2組 細谷 美月さん]

友達をたくさん作り、楽しい毎日を送りたいです。今のところまだ友達はできていませんが、これからたくさんの友達を作りたいと思います。クラスの人たちはとても優しくそうで元気で明るくいい人たちです。早く友達を作りたいです。

[1組 高橋 ひいなさん]

小学校に比べて、中学校は自分で考えて行動することが多くなると思います。絶対に約束は守る、遅刻をしない、挨拶をするなど、基本的な生活習慣を徹底的に守りたいです。そして、たくさん友達を作って、中学校の思い出を早く作りたいです。

[4組 生田目 真理愛さん]

二つ目は、勉強です。

中学では、教科書のページ数が多くなって、内容も難しくなるので、毎日気を抜かずに勉強をして、しっかり身に付けようと思います。英語を重視して勉強しようと思います。

[1組 秋田 悠介さん]

5月21日(木)・22日(金)

の日程・持ち物

【登校時刻】 8:25 教室入室
8:30 着席

- ・21日(木)出席番号奇数の人
- ・22日(金)出席番号偶数の人

【服装】制服

準備できればマスク着用

※夏服・冬服は各自で判断

【持ち物】

- ・アリンコバッグ
- ・学生証が入ったジッパーつきの連絡用クリアケース
- ・5月分健康カード
- ・国語・社会(地理・歴史)・数学・理科・英語の教科書
- ・筆記用具

【提出物】

- ・作文・自己紹介カード(未提出者)
- ・名札(未提出者)
- ・4月分健康カード(未提出者)
- ・14日(木)・15日(金)の各教科の未提出物
- ・スタンダードダイアリー
- ・国語:新しい文法ワーク
音読チェックシート・読書感想文
- ・社会:地理ワーク
- ・数学:①②プリント
- ・理科:観察プリント・ワーク
- ・英語:アルファベット大文字・小文字
これだけはやっておこう
- ・保健体育:運動取り組みカード

【日程】

8:30~9:30 自習
9:30~9:40 休憩
9:40~10:30 自習

※自習と同時進行で、担任の先生との1人10分程度の個人面談、個人写真撮影を行います。

5月14日(木)15日(金)の臨時登校の際、自転車の荷台にゴムヒモを縛り付ける技術が、先週に比べて格段に向上していてビックリしました！



6月1日(月)の学校再開までに頭髪を整えていただきますよう、よろしくお願いいたします。

将来の夢もあり、行きたいと思っている高校もあります。勉強は、復習より「予習」の方が大切だと言われています。だから、予習をきちんとしていきたいです。苦手な教科をたくさん勉強して、克服できるようにしたいです。

[3組 板垣 凜音さん]

休校が続いていてまだ中学校に慣れていないけど、休校中だからこそ勉強を頑張りたいと思いました。休校が終わってからは毎日元気に登校して、慣れていきたいと思います。早く安心して中学校に通えるようになってほしいし、友達もたくさん作りたいと思いました。

[2組 岩見 唯愛さん]

家に戻ったら、今日学校で何をやったかなどを見て復習することが大切だと思います。また、お母さんやお父さんを楽にして、仕事に集中できるように、しっかり家の手伝いを頑張りたいです。

[3組 矢野 雄大さん]

三つめは、部活動や習い事です。

小学校では六年間野球をしていて、練習で厳しいことはあっても最後には大きな達成感がありました。だから、中学校の部活動では、精一杯頑張りたいと思います。

[4組 中村 直太郎さん]

4歳から続けているピアノをもっと極めたいと思います。最後までミスタッチすることなく弾くことも大切ですが、聴き手に感動を与えられるような演奏技術を身に付けたいと思います。そのために、毎日練習に励みたいと思います。

[4組 君島 七彩さん]

四つ目は、学校行事や委員会活動です。

委員会活動も頑張りたいです。まだ、何に入るかは決めていないけれど、少しでも、人の役に立てるような委員会に入りたいです。人の役に立てると、やってよかったと思えるからです。

[2組 須田 虹花さん]

これからの中学校生活を、なんでも一生懸命に取り組んでみんなと仲良くしていきたいです。行事も積極的に取り組んでいけたらと思います。最後に、中学生になって小学校の時にできなかったことや、中学校になってやってみたいことを積極的に取り組んでいけたらと思います。

[1組 笠原 佑太さん]

私は、これからもいろいろな不安と戦っていくと思います。一つ一つの不安を乗り越えた先に、新しい未来があると思うので、努力を積み重ねながら、中学校生活を頑張りたいと思います。

[3組 阿久津 美咲さん]

5月はいじめゼロ強調月間です

いじめは、自分自身の心をコントロールすることができていないみじめな行為です。他人の人生を悲しみでいっぱいにして、幸せになれるということは絶対にありません。できなかったことができるようになる。わからなかったことがわかるようになる。他人と比べるのではなく、昨日までの自分を乗り越えることに魅力を感じ、真面目に、けじめをもって生活する。そんな自分になれば、自分に素晴らしい影響を与えてくれる良い友人に恵まれること間違いなしです。

いじめている君へ

春名 風花

想像してください。
君があざ笑った子が
はじめて立った日
はじめて歩いた日
はじめて笑った日
うれしくて、泣いたりした人たちの姿を。
君がキモい、ウザいと思った人を
世の中の誰よりも、自分の命にかえても
愛している人たちのことを。

そして、その人たちと同じように
笑ったり、泣いたりして君を育ててきた
君のお父さんやお母さんが
今の君を見てどう思うのか。
今いちど、考えてみてください。

---*---*---*---*---*---*---*---*---*---

先生方による本紹介企画 ④『カラスの親指』著者 道尾 秀介



ミステリーやホラーは好きですか？日常生活では、味わえないドキドキ・ハラハラやゾクッとする感じは「良いストレス」とも言われていて、一般的なストレスは私たちの生活に多くの問題をもたらすものだけど、このような管理ができる良いストレスには利点があるともいわれています。私は、ページをめくるたびに回収されていく伏線（未来の展開を前もって暗示する、物語や作劇上の技法のひとつ）に一度読み始めるとワクワク・ドキドキが止まらないミステリーが大好きです。その中でも今回紹介したいのは、道尾秀介さんの「カラスの親指」です。この作品は、映画化もされていますが、多少違った展開なので、やはり本で読むほうがおもしろいです。

様々な過去を持つ登場人物たちとの奇妙な共同生活と巻き起こる数々の事件。散りばめられた伏線と最後の最後に待っている落とし穴。

騙されないように警戒しながら読み進めたのにも関わらず、最後にしてやられます。一刻も早く結末が知りたくて途中で読むのを止められなくなるくらい面白く、私は一気読みしました。冒頭から惹き込まれるので、読みやすくオススメです。（紹介者／戸田 由美）